

特定医療法人 社団 三光会

誠愛リハビリテーション病院

リハビリテーション部



2026年度 リハビリスタッフ（PT・OT・ST）の募集開始 ～新築の病院での勤務！～

充実した回復期リハビリテーション病棟で患者さんの機能回復や生活の再構築を一緒に行っていきましょう！

誠愛リハビリテーション病院は専門的なリハビリテーション医療の提供を回復期から生活期にわたり行っています。回復期リハビリテーション病棟の病床数は199床と福岡で最も多い病床数です。チーム医療にも力を入れており、リハ部と看護部で構成する「リハケア本部（理念：with the team）」は患者さんのリハビリテーション医療の充実化を促進しています。

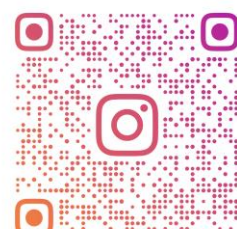
特定医療法人 社団 三光会には誠愛リハビリテーション病院、介護老人保健施設カトレア、通所リハビリテーション誠愛、訪問看護ステーション誠愛、訪問リハビリテーション誠愛、居宅介護支援事業所カトレアと医療・介護をシームレスに提供し、地域から信頼される病院となるため患者さんが満足される医療の提供に取り組んでいます。外来では大人から子供さんまで幅広い年代の患者さんを対象に継続的なリハビリテーション医療を提供しています。

就職後は、まず回復期リハビリテーション病棟での経験を積んでいただきます。

教育制度も新人教育に加えて、教育ラダー（Basic CourseとSkill up Course）があり、継続的に実施しています。

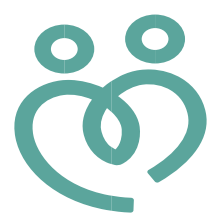
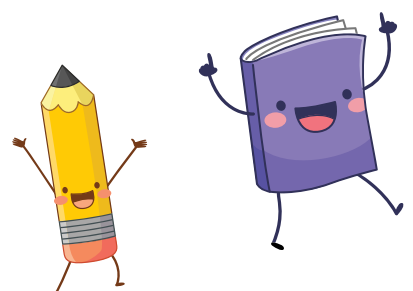


誠愛リハビリテーション病院
ホームページ

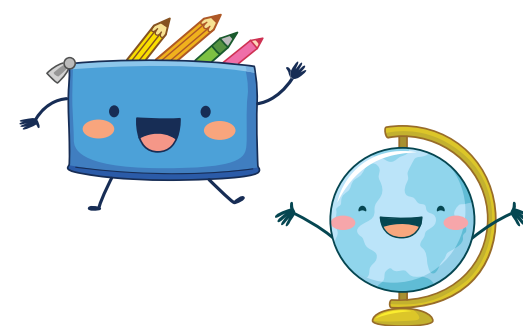


SEIAI_REHABILI_THERAPIST

誠愛リハビリテーション病院
リハビリテーション部
Instagram



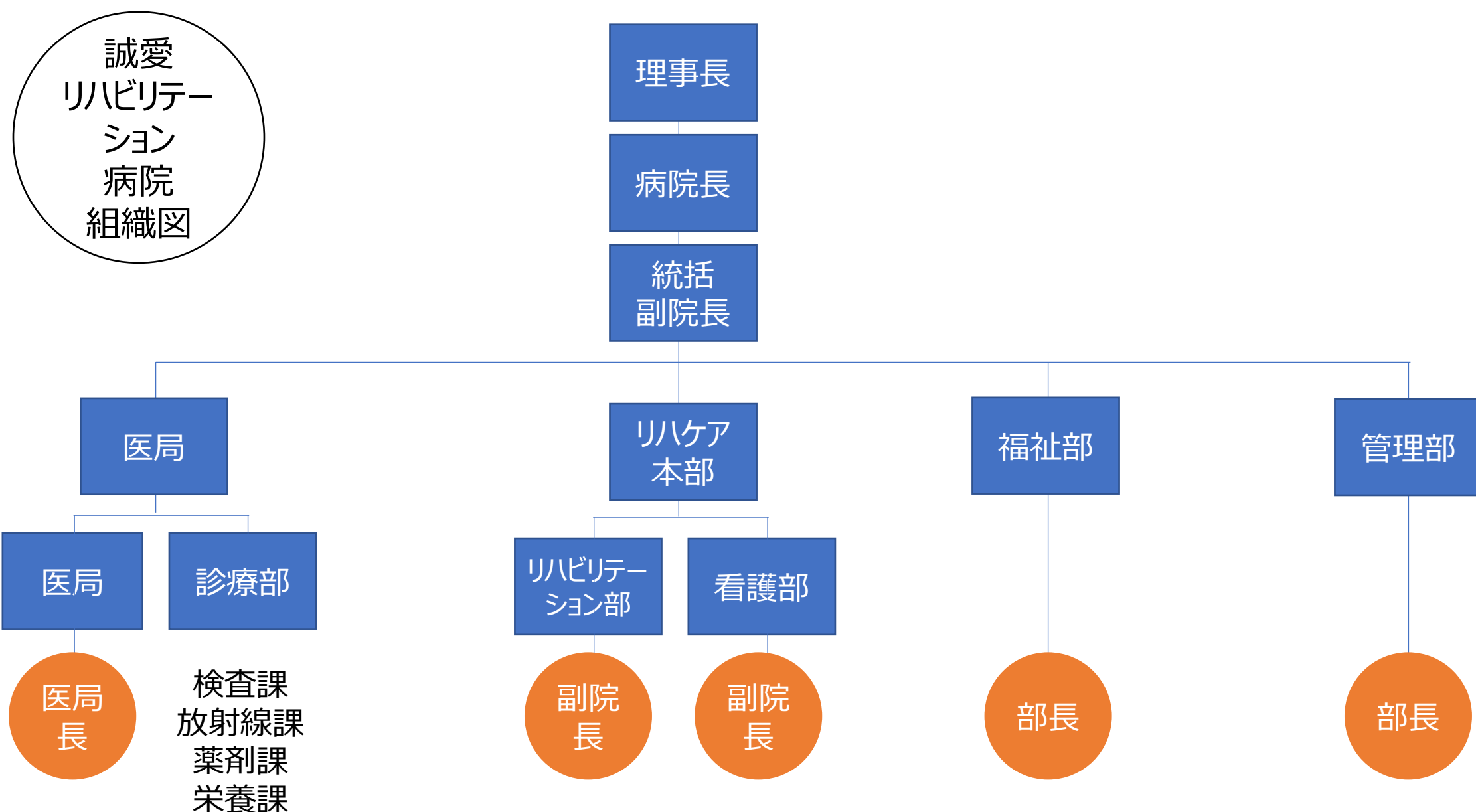
誠愛リハビリテーション病院
Seiai Rehabilitation Hospital



病院理念：誠愛なるリハビリテーション医療



誠愛リハビリテーション病院
Seiai Rehabilitation Hospital



リハケア本部

「with the team」を理念に、看護部とリハビリテーション部が連帯し、患者さんの生活の質を高めるための取り組みを行っています

リハケア本部では、「with the team」を理念に掲げ、看護部とリハビリテーション部が連帯し、患者さんの生活の質を高めるための取り組みを行っています。リハケア本部は、病棟を中心として、看護師と療法士が共同して病棟を運営し、患者さんの日常生活動作（ADL）の向上を目指します。

また、患者さんの心と身体のケアを一体的に行うだけでなく、退院後の生活の再構築にも重点を置いています。この取り組みを支えるのは、医師、看護師、療法士、介護士、ソーシャルワーカー、栄養士、薬剤師など、多職種が連携する「チーム医療」の力です。それぞれの専門性を活かしながら、患者さん一人ひとりに合わせた最適な支援を提供いたします。

- 患者さんの心身のケアや生活の再構築を目指した多職種で取り組むチーム医療の提供
- 看護師と療法士の協働による日常生活動作（ADL）向上への取り組み
- 再発予防・転倒予防に向けた多職種での取り組み



リハビリテーション部

理念 「個を活かし、共に創る、充実のリハビリテーション」

この理念に込めた思い：

「**個を活かし**」：患者さん一人ひとりの個性や能力、希望を最大限に尊重し、それらを引き出すリハビリテーションを意味します。

「**共に創る**」：患者さんだけでなく、ご家族、そして私たちスタッフが一体となって、目標に向かって歩む姿勢を表しています。一方的な医療提供ではなく、協働する関係性を強調します。

「**充実のリハビリテーション**」：リハビリテーションを通じて、機能回復だけでなく、新たな生活様式の獲得や、生きがい、達成感を患者さんやその周りの人々が感じられることを目指します。単なる治療を超えた、ポジティブな価値を提供したいという願いを込めています。

基本方針

当リハビリテーション部は、以下の基本方針に基づき、質の高い医療と働きやすい環境を目指します。

- ① **患者中心のリハビリテーション**：患者さんの動作の質を重視し、個別最適化されたリハビリテーションを提供します。
 - ② **強固なチーム医療**：多職種が密接に連携し、集中的かつ効果的な介入で患者さんの生活を支援します。
 - ③ **質の高い組織運営**：円滑な部門運営を通じて、患者さんの満足度向上と病院全体の質向上に貢献します。
 - ④ **探求と成長**：臨床効果の検証と学術的な視点から、リハビリテーションの質を高め続けます。
 - ⑤ **プロ意識と協力**：変化に柔軟に対応し、協力的な姿勢で職務に臨みます。
 - ⑥ **健全な職場環境**：スタッフ一人ひとりが健康管理を徹底し、効率的な業務と充実した生活を実現します。
- 5sの徹底**：「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「しつけ」を推進し、安全で快適な環境を維持します。

当院は地域に根ざしたリハビリテーション専門病院として、小児から成人、高齢者までの幅広い年齢層の患者さんに、質の高いリハビリテーションを提供しています。

入院患者さんには、積極的な機能回復と生活障害の改善を行い、退院後できる限り住み慣れた地域での在宅生活へ復帰することを支援しています。

成人の外来患者さんには、継続的なリハビリテーションを実施しており、医療によるリハビリテーション、もしくは介護保険での通所リハビリテーションなどを行うことで、社会参加を積極的に支援しています。

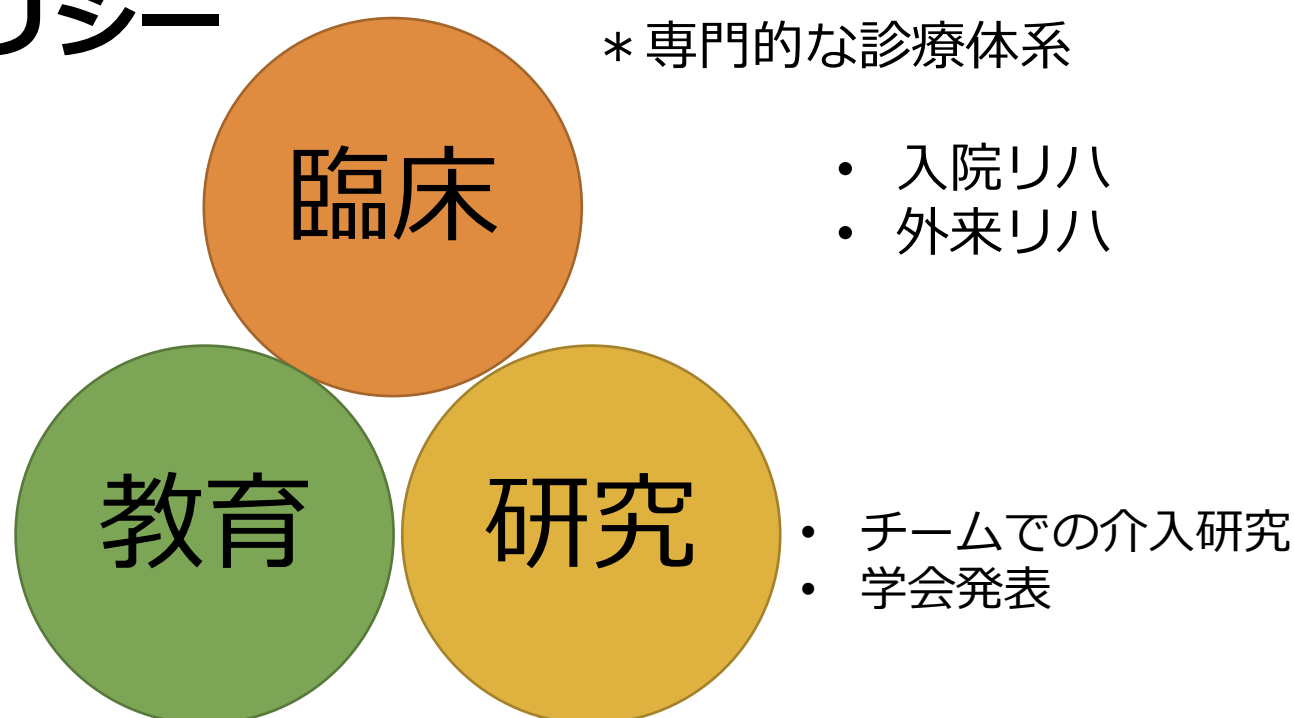
小児の外来患者さんにおいては、脳性麻痺を中核とした肢体不自由児や、広汎性発達障害を中核とした発達障害児に対し、地域の支援事業や教育機関とも協力しながら、乳幼児から就園就学に至るまで幅広い生活支援を行っています。

さらに併設機関と連携を取りながら退院後の患者さんの在宅復帰や社会参加をシームレスで支援しています。

リハビリテーション部のポリシー



- ・ 教育ラダー
- ・ OJT
- ・ 臨床実習



* 専門的な診療体系

臨床

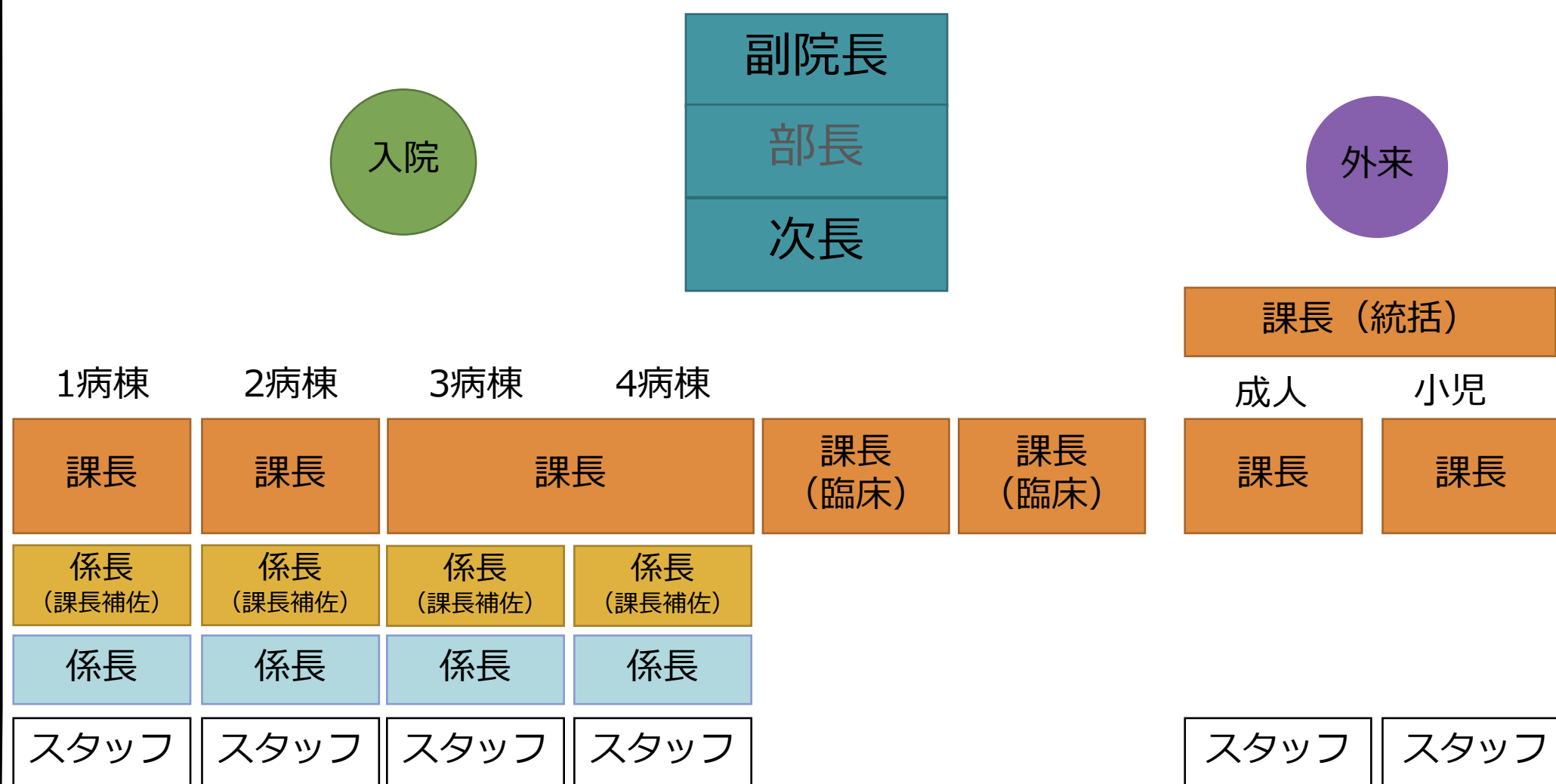
- ・ 入院リハ
- ・ 外来リハ

教育

研究

- ・ チームでの介入研究
- ・ 学会発表

リハビリテーション部 組織図



リハビリテーション部 人数

理学療法士	66名
作業療法士	40名
言語聴覚療法士	19名
トレーナー	2名
合計	125名



● 回復期リハビリテーション

退院後を見据えた実践的なリハビリテーション

脳卒中や骨折などの疾病の急性期治療後、心身機能の低下に対し集中的に機能向上を図りながら、心身の症状や障がいに対応し生活が構築されるよう入院生活すべてをリハビリテーションと捉え、できる限り患者さん自身の力で動作が出来るようにリハビリテーション医療を提供します。

回復期リハビリテーションでは、医師や看護師、介護士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、薬剤師、栄養士、社会福祉士などの専門家が、患者一人ひとりに合わせたプログラムを作成し、チーム一丸となって支援します。

回復期リハビリテーション病棟では365日リハビリテーションを実施しています。専門・認定資格を有する療法士がリハビリテーション医療の質の向上に努めています。

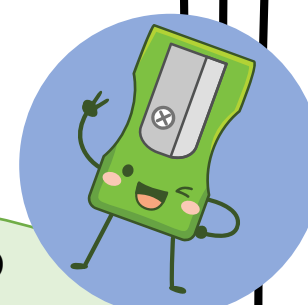
専門理学療法士：2名（神経理学療法、運動器・スポーツ理学療法）

認定理学療法士：4名（脳卒中）、1名（臨床教育）

認定言語聴覚士：1名（失語・高次脳機能障害領域）

日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士：1名

専門・認定療法士の資格手当もあります



- 外来リハビリテーション
- 成人リハビリテーション

心身の回復と日常生活への復帰を目指して最適化されたリハビリの提供

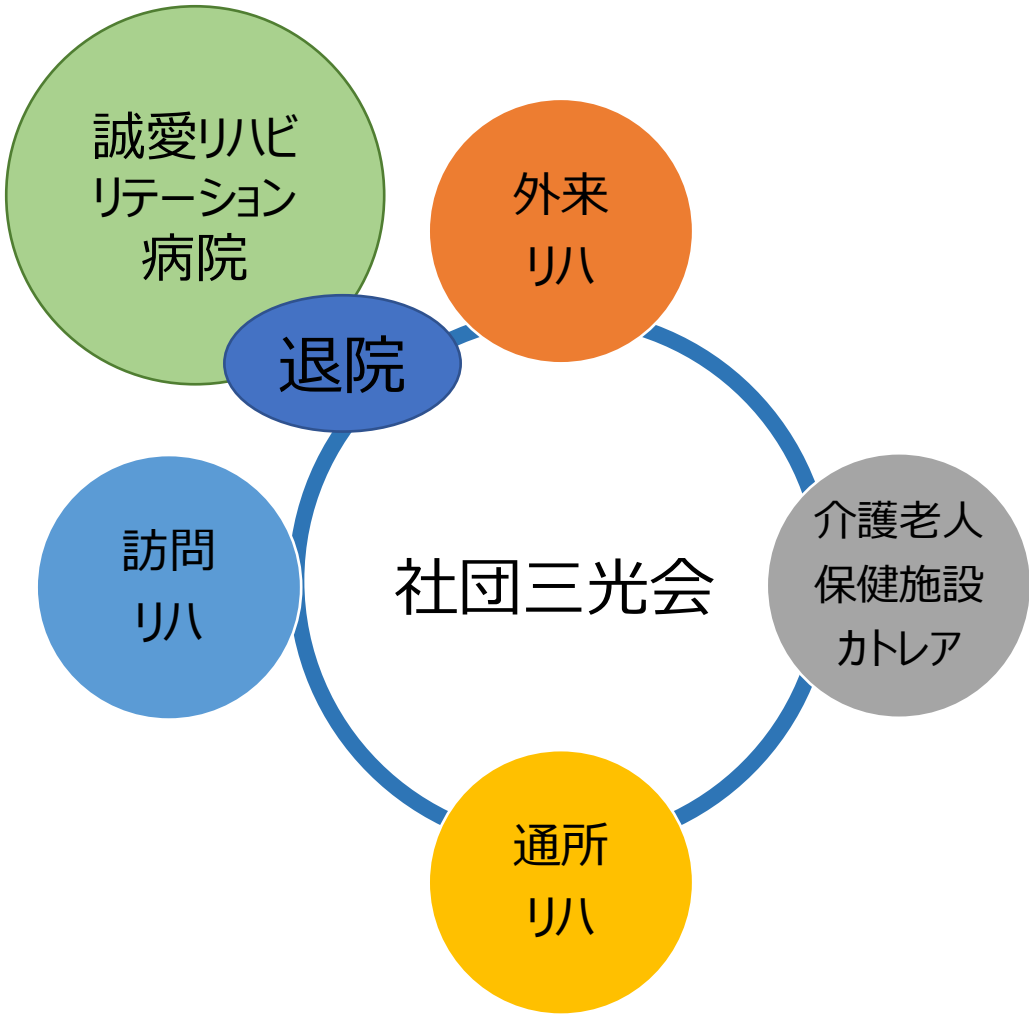
当院や他院を退院された方や通院でリハビリテーション医療が必要な方に、継続的に提供しています。脳卒中などの神経疾患や骨折などの運動器疾患、慢性閉塞性肺疾患などの呼吸器疾患に理学療法士・作業療法士・言語聴覚士がリハビリテーション医療を提供しています。

- 小児リハビリテーション

お子様が笑顔で進めるリハビリを専門チームがサポートします

発達障害児や肢体不自由児のお子さんに対し、運動、行動、知的面、コミュニケーションや学習面などの課題を解決するよう取り組んでいます。
家族が通院させることが大変な重症な肢体不自由児に対しては、訪問リハの利用も可能です。

- 退院後の支援体制（法人内）



回復期リハ病棟を退院後、更なる機能回復や復職を目指すため、併設および関連施設にて外来リハビリテーションや介護保険での通所リハビリテーションで継続的にリハを続けることができます。

- 地域貢献活動

自宅生活者の身体機能や動作・健康への支援（大野城市との協働介入、地域住民への健康指導）

- リハビリテーション部 教育

- ・教育ラダーによるスキル・知識の向上
経験年数に合わせた教育の提供
→Basic CourseとSkill up Course
- ・新人教育の充実
入職して現場まで段階的な教育の実施
- ・プリセプター制度での教育支援

新人教育プログラム（一部）→

4月10日	月	9：00～9：40	OT:リハ研修室/PT:動作解析室	PT/OT研修
		9：40～11：20		配属先勤務
		11：20～12：05		昼休み
		12：10～13：10	外来リハ室	入職時オリエンテーション
		13：10～14：00		配属先勤務
		14：00～15：00	リハ研修室	看護理論
		15：00～16：30		配属先勤務
4月11日	火	16：30～17：15		レポート
		9：00～9：40	OT:リハ研修室/PT:動作解析室	PT/OT研修
		9：40～11：20		配属先での患者治療参加
		11：20～12：05		昼休み
		12：10～13：10	外来リハ室	入職時オリエンテーション
		13：10～15：00		配属先での患者治療参加
		15：00～16：30	リハ研修室	講義
4月12日	水	16：30～17：15		レポート
		9：00～9：40	OT:リハ研修室/PT:動作解析室	PT/OT研修
		9：40～11：20		配属先勤務
		11：20～12：05		昼休み
		12：10～13：10	外来リハ室	入職時オリエンテーション
		13：10～15：00		配属先勤務
		15：00～16：30	リハ研修室	講義⑦
4月13日	木	16：30～17：15		レポート
		8：30～12：00		配属先勤務
		11：20～12：05		昼休み
		12：10～13：10	外来リハ室	入職時オリエンテーション
		13：10～15：00		配属先勤務
		15：00～16：30	リハ研修室	講義⑧
		16：30～17：15		レポート
4月14日	金	8：30～12：00		配属先勤務
		12：00～12：45		昼休み
		12：45～13：05	リハ研修室	開演即着・施設説明（外来小児）
		13：05～15：00		配属先勤務
		15：00～16：30		講義⑨
		16：30～17：15		レポート



理学療法

- ・ 障害を受けた身体機能の最大限の回復を目指します。
- ・ 寝返りや起き上がりなどの基本的な運動能力や日常生活、社会生活で必要な歩行を中心とした移動能力の回復に努め、社会参加を積極的に促します。

基本動作の治療
歩行やバランス能力の評価
歩行に対する治療
屋外での練習（歩行・公共交通機関の使用）
家庭訪問



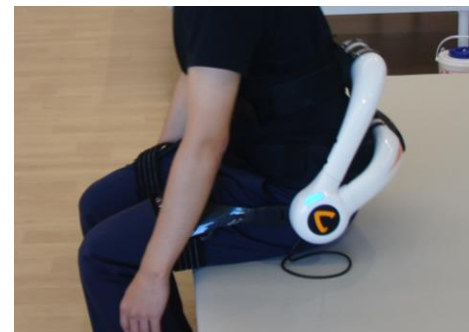
重心動揺計ZEBRIS



VICON
三次元動作分析



電気刺激装置
(NMF1・IVES)



HAL 腰タイプ

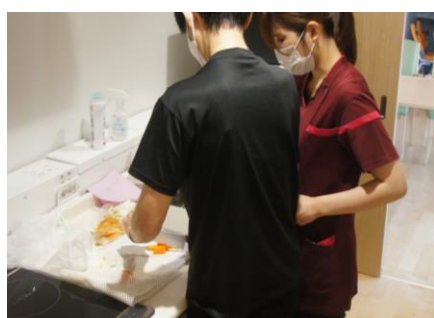
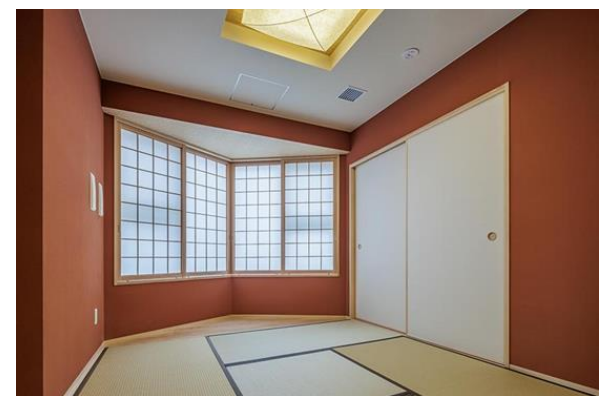
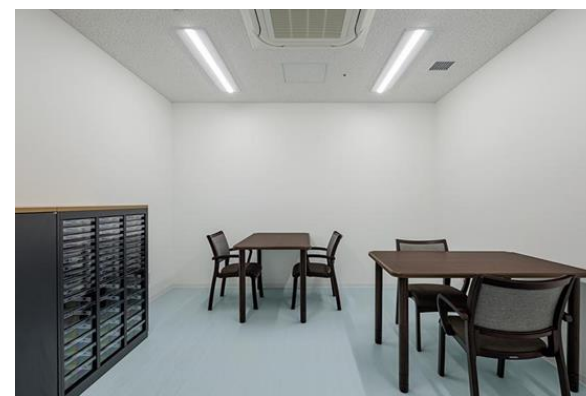


装具工房

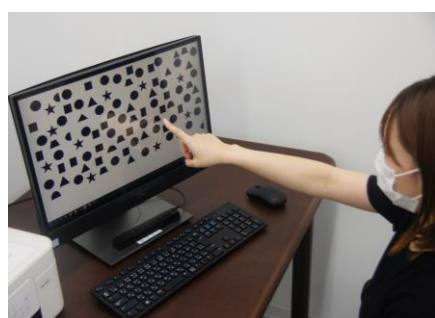
作業療法

脳卒中や骨折などの疾病により、高次脳機能障害や手足の障害を抱える患者に対し、マン・ツー・マンによる徒手介介入を行います。退院先で自立した生活を送れるように、日常生活動作(ADL)や手段的日常生活動作(IADL)の問題点を抽出し、段階的に治療プログラムを組み立てながら、少しでも目標に近づけるよう取り組みます。

上肢を中心とした身体機能に対する治療
高次脳機能障害に対する治療
ADL・IADLに対する治療
家庭や社会復帰に向けた介入
自動車運転再開のための評価・介入



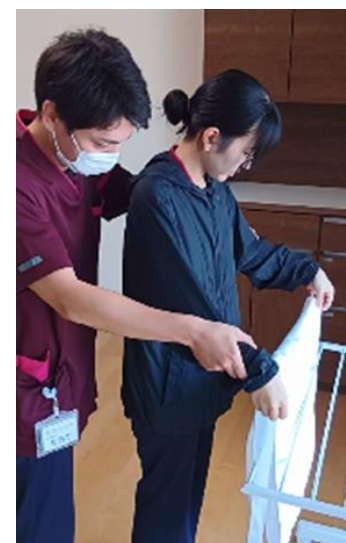
調理実習



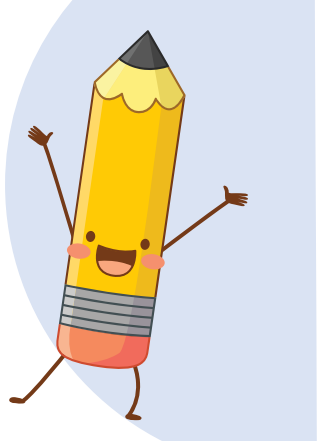
半側空間無視改善用
リハビリテーション
ツール：
@ATTENTIONシス
テム



簡易自動車運転シ
ミュレーター：
SiDS



障がいのある方への自動車運転の支援（安全運転認定企業認定）



言語聴覚療法

言葉を理解することや表現することが困難になる「失語症」、発声と発音が難くなる「発声発話障害」など、コミュニケーションに支障をきたしている患者への治療と支援を行います。また、食べ物がうまく噛めない、飲み込めないといった「摂食嚥下障害」の患者に対する治療も積極的に行っており、多職種チームで「食べること」に取り組んでいます。

失語症や発声に対する治療
口腔内や嚥下に対する評価・治療



入院生活の流れ

6 : 00	起床
7 : 00	朝のリハビリ
7 : 30	朝食
9 : 00	リハビリ
12 : 00	昼食
13 : 15	リハビリ
17 : 15	夕方リハビリ
18 : 00	夕食
22 : 00	消灯

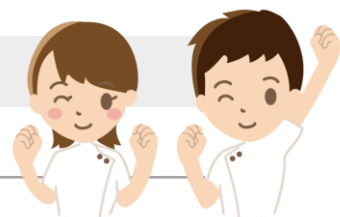


- セラピストと最長3時間のリハビリ
- 看護師との病棟でのADL練習
- トレーナーとの運動



セラピストの1日

8 : 30	就業開始
9 : 00	患者治療
12 : 00	昼休み
12 : 50	患者治療
17 : 15	業務終了

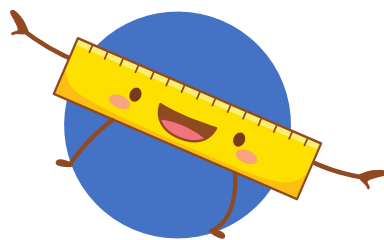


日勤以外にも

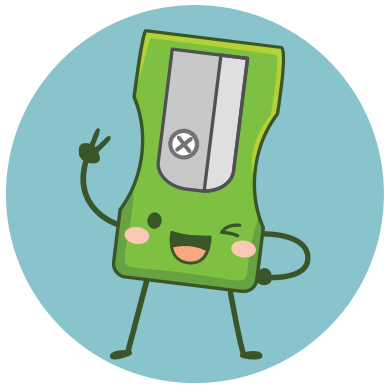
- 早出： 7時から15時45分
- 遅出： 10時から18時45分があります

- 患者さんのADL向上のための評価・治療を実施
- 退院後の生活を想定した場面での動作の評価や治療
- 食事や歩行（早朝・夕方）

- 家庭訪問 ・ 外出練習
- ※臨床での治療以外にも患者さんの必要に応じたリハ医療を提供



求人内容



勤務時間	日勤：8:30～17:15（休憩：45分） / 早出：7:00～15:45 遅出：10:00～18:45		
休日	10日／月 年間公休日合計120日程度 / 有給休暇（初年度10日、6月に付与）		
初任給	【月給】 ・218,200円（大学卒）（税込） ・216,800円（4年専門学校卒）（税込） ・215,000円（3年専門学校卒）（税込） ※基本給＋諸手当（資格手当：20,000円、職務手当：18,000円） ●モデル月収：月収＋早・遅出/日祝日手当（約225,000～230,000円） ↑月収に加え、早・遅出、日祝日手当：10,000円（目安）を加算 ※早出・遅出手当別途支給（1,000円/回） ※日・祝日手当別途支給（3,000円/日） ※通勤手当別途支給 上限50,000円 ※住宅手当は対象者に別途支給（10,000円） ※家族手当は別途規定あり ※経験者は経験を考慮致します * 専門療法士・認定療法士・登録療法士を取得すると資格手当があります。		
昇給	年1回	賞与	年2回（昨年実績 4.0ヵ月/年間）
社会保険	健康・厚生年金・雇用・労災	定年	60歳 定年後継続雇用あり
必要条件	普通自動車運転免許（入職時までに取得予定ならば可）		

● 問い合わせ先/申し込み先

- **病院見学：ご希望の方はお電話ください**
誠愛リハビリテーション病院 リハビリテーション部 近藤和美
電話番号：092-595-1151
- **求人応募：PT5名 OT5名 ST5名**
応募受付期間：2025年10月1日（火）まで
必要書類：履歴書・卒業見込み証明書・成績証明書
郵送先：〒816-0956 福岡県大野城市南大利2-7-2
誠愛リハビリテーション病院 リハビリテーション部 近藤和美
- * **求人説明・病院見学は随時受け付けております。ぜひご参加ください。**
- **採用試験：**
試験内容：面接・適性検査
面接日時：10月6日（水）以降随時



誠愛リハビリテーション病院
Seiai Rehabilitation Hospital

